

2025年11月3-5日にWHO西太平洋事務局主催の
WHO研究協力センターフォーラム（マニラ）に参加しました。

○会議概要

開催日・場所：2025年11月4日～5日、フィリピン・マニラ。

参加国：西太平洋地域の38の国・地域に所在する122の協力センターから約200名の専門家が参加。（対面+オンライン）

目的：WHOと協力センターが連携し、域内の保健課題に対して革新的かつ持続可能な協力を推進する。2～3年に一度の開催。地域フォーラムはWPROのみ開催。

・当院からは、以下の2名が出席。

JPN-50: Integrated People-Centered Service Delivery
（五十嵐久美子）

JPN-90: Tobacco Testing and Research （牛山明）



・WHOの担当官及び関連する国内外のセンターと意見交換し、連携した事業の実施に向けての討議を実施。具体的には、UHC達成のためのPHCの推進に向けたWebinarの開催に向けて準備を行うことを協議した。

○プログラム

- WHO-WPRO2025-2030 戦略
- 課題別討議
 - ・ Climate-resilient health systems
 - ・ National preparedness and readiness plans
 - ・ Address risk factors for communicable and NCD diseases
 - ・ NCD best buys
 - ・ People-centred integrated service delivery
 - ・ Digital Health, AI, Data and Health Information
 - ・ Surveillance and laboratories
 - ・ Workforce development
 - ・ Delivery of communicable disease services
 - ・ Access and Quality of Health Products
- 国別討議
 - ・ 各国における優先的な保健課題
 - ・ CCが実施する国別取組の紹介
 - ・ 今後のCCからの支援・協力の可能性
- ポスターセッション（各WHO-CCの取組の発表）